

おける遺伝子発現の制御, 実験医学, 6, No 3, 15-22, 1988.

- 2) 東條英昭: 特集「畜産におけるバイオテクノロジー」, 遺伝子導入によるトランスジェニック家畜の応用, 畜産の研究, 42巻, 1号, 121-127, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 東條英昭, 久保政美, 服巻保幸, 荻田善一: ヒト  $A\gamma/\beta$ -グロビン連結遺伝子の導入によるトランスジェニックマウス, 第35回日本実験動物学会総会, 1988, 5, 金沢.
- 2) 黒沢信幸, 東條英昭, 服巻保幸, 久保政美, 荻田善一: ヒト  $A\gamma/\beta$ -グロビン連結遺伝子のトランスジェニックマウスにおける発現, 第33回日本人類遺伝学会, 1988, 10, 札幌.
- 3) 東條英昭, 久保政美・服巻保幸, 荻田善一: ヒト  $\beta$ -グロビン遺伝子によるトランスジェニックマウスにみられた特異マウス, 第17回関西実験動物研究会, 1988, 12, 京都.
- 4) 坂口政美, 東條英昭, 服巻保幸, 荻田善一: グロビン遺伝子発現調節機構のトランスジェニックマウスを用いた解析, 第11回日本分子生物学会年会, 1988, 12, 東京.
- 5) 東條英昭, 荻田善一: 形質転換生物の作出による生物学研究の動向及び将来像と実験設備の在り方, 岡崎共同研究機構基礎生物学研究所研究会, 1988, 3, 岡崎.
- 6) ヒト  $\beta$ -グロビン遺伝子のトランスジェニックマウスでの発現, 東京大学医科学研究所学会セミナー, 1988, 8, 東京.

◆ その他

- 1) 東條英昭: 発生工学技術の利用, トランスジェニック家畜, 発生工学技術の開発等に関する調査成果報告書, 164-172, 1988, 6, 科学技術庁研究開発局.

## 実験実習機器センター

センター長(併任)	谷村 急 徳
助教授	佐々木 和 男
文部技官	森腰 正 弘
文部技官	川原 昌 彦
文部技官	吉井 亮 一
文部技官	石黒 義 久
文部技官	小川 誠

◆ 原 書

- 1) Sasaki K., Suda H., Watanabe H., Kaneko S., Nomura Y., Nishino H. and Ono T.: Habenular lesion attenuates methamphetamine-induced inhibition of dopamine neuronal activity in the substantia nigra pars compacta of rats. *Neurosci. Lett.* **86**: 67-71, 1988.
- 2) Hiraga K., Kure S., Yamamoto M., Ishiguro Y. and Suzuki T.: Cloning of cDNA encoding human H-protein, a constituent of the glycine cleavage system. *Biochem. Biophys. Res. Commun.* **151**: 758-762, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 佐々木和男, 須田浩守, 渡辺裕司, 小野武年: 黒質-線条体ドーパミン系の活動を調節する新たな帰還系. 第65回日本生理学会大会, 1988, 4, 和歌山.
- 2) 川原昌彦: オリンパス画像解析システムによるホタルイカ発光器の三次元構築について. 第10回生理学技術研究会, 1988, 2, 岡崎.
- 3) 石黒義久, 平賀紘一: タンパク質の精製と性質の解析. 第10回生理学技術研究会, 1988, 2, 岡崎

## 放射性同位元素実験施設

施設長(併任)	本 田 昂
技 官	庄 司 美 樹
技 官	前 田 正 敏
技 官	朴 木 宏
技 官	久保田 美 雪

◆ 原 書

- 1) Yamashita I., Kawagoshi T., Maeda M., Masuyama K., Yoshida M., Suzuki Y., Kasagi T., K., Fujimaki M., Ochiai H. and Honda T.: Inhibi-